

明日を担う世代のための国際理解セミナー

8月25日(土)・26(日)の2日間にかけて、高校生を対象に「明日を担う世代のための国際理解セミナー」を開催しました。セミナーには、高校生23人のほか、大学生6人、留学生4人、海外で日本語を教えている外国人12人、埼玉県に住んでいる外国出身者6人の総勢51人が参加し、楽しく交流しました。

4年目となる今年は「国際化・多文化化していく社会で、私たちはどのように生きていくか」をテーマに、自分の元々の国際化について、2日間たっぷり議論してもらいました。参加者は、うまく言葉が通じなかったり、考え方の違いに驚いたりしながらも、たくさんの刺激を受けたようです。

1日目

ワーク ショップ



議論が白熱
しています。



1日目の前半は、「子どもの権利条約」を題材に、「教育を受ける権利」「医療を受ける権利」などの中で何が一番大事かを決めるワークショップや、東京女子大学現代教養学部の石井恵理子教授による講演などを通して問題意識を深めました。1日目の後半と2日目は自分たちが目指す未来についてアクションプランを作成し、どのチームの内容を一番実現したいかを投票して決めました。

参加者からは「国際理解のための話し合いや、外国人との交流というだけでなく、グループで仲良くできたり、同じ高校生と新しく友達になれてとても良かった」「来年も絶対参加します!」といった感想をいただきました。このセミナーが、将来を考えるきっかけになることを願っています。



外国出身者からの意見も
違いを学ぶ機会になります。

6グループが
全く違う意見でした。

午後の発表に
向けて準備

2日目



アクション プラン



いよいよプレゼンテーション!
1位はCグループでした。

講演

異文化交流や
多文化共生の
課題について
学びました。



おつか
さまでした!

閉会式

交流会



大学生の企画した
ジェスチャーゲーム。
大盛り上がり!



修了証をもらいました!